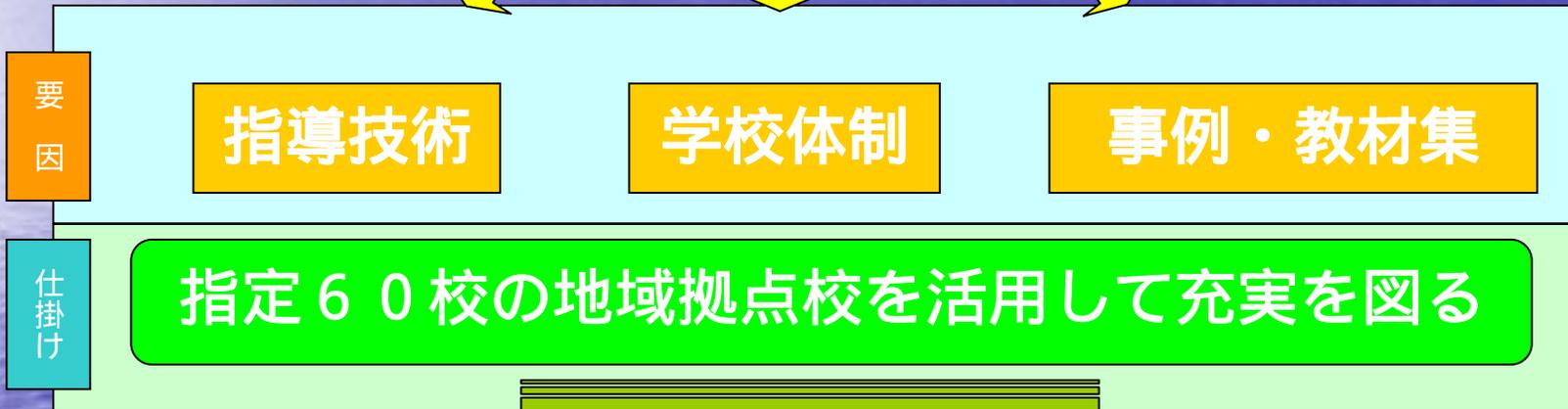


広島県道徳教育の歩み

広島県道徳教育の推進状況

不適正な指導内容
標準授業時数35(34)時間の未実施
全内容項目(15~23)の未実施
一部内容項目への偏り 等



指導技術

学校体制

事例・教材集

指定60校の地域拠点校を活用して充実を図る

他校への波及効果

公開研修会等への参加

学校体制の確立・実働化を立証

教材・手引きの提供



道徳教育の充実

広島県道徳教育の施策

- 豊かな心を育むひろしま宣言
- 事例・教材集の作成
- 広島県道徳教育実践研究指定事業
- 広島県道徳教育研究協議会
- 「心の元気！」1000人フォーラム
- 情報発信

豊かな心を育むひろしま宣言

～育てよう「心の元気！」～

感じていますか
子どもたちの「心の元気！」

すべての子どもたちが 生き生きと夢や希望を語ること
社会の一員としての自覚を持ち たくましく成長していくこと
それが私たち大人の願いです

しかし 子どもたちをとりまく現実はどうでしょう
悲しい出来事は後をたちません
ルールを守る意識は薄れています
まじめや努力を軽んずる風潮も広がりつつあります

私たちは 無関心でいることを 寛容であることと勘違いしていないでしょうか
生き方を語ることを 敬遠していないでしょうか

生命を愛おしむ
人とともに歩む

「心の元気!!」が育つ環境をつくりましょう

この宣言は、県民ぐるみで心の教育を推進することを目的としたものです。

ときめこう



豊かな感動体験が
健やかな心を育みます

乗り越えた数だけ
たくましい心が育ちます



ふんばろう

つながろう



つながりのある生活が
温かい心を育みます

事例・教材集の作成

広島県児童生徒の心に響く道徳教育推進事業
児童生徒の心に響く教材の活用・開発」研究報告集Ⅰ

小学校 **心の元気Ⅰ**



広島県

文部科学省委託
平成14・15年度広島県児童生徒の心に響く道徳教育推進事業

「児童生徒の心に響く教材の活用・開発」研究報告集Ⅱ

中学校 **心の元気Ⅱ**



平成14・15年度広島県道徳教育実践研究指定事業
生徒指導充実のための
道徳教育実践事例集



広島県教育委員会

広島県道徳教育実践研究指定事業

道徳教育実践研究指定校

- 道徳教育の指導体制，研修体制等の学校推進体制の確立
- 道徳教育推進者
- 研究公開
- 地域実践拠点校



テーマに沿った校種別協議



演習



実践発表



模擬授業



ITでの協力的な指導形態



児童生徒の心に響く道徳の時間



ネームカード等教具の工夫

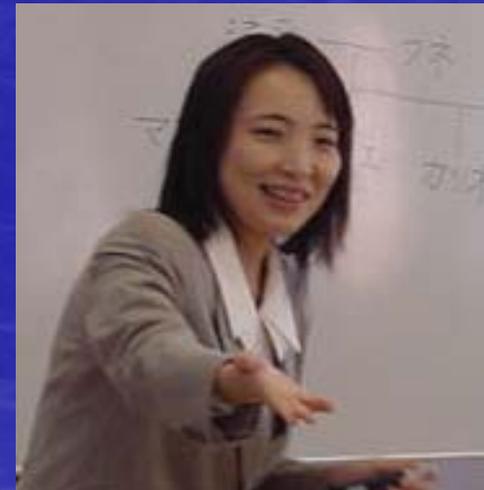


GTの効果的な活用



役割演技など多様な指導方法

著名な講師による講義



平成16年度広島県道德教育研究協議会



平成17年度広島県道徳教育研究協議会

心に響く道徳
教育推進会議

伝え合う力を養
う推進会議

小学校部会

中学校部会

高等学校部会

高等学校における道徳教育の充実



「夢・希望」「生命尊重」「伝え合い」等各校の研究テーマに沿った講師の講話



心の元気！1000人フォーラム

平成16年8月10日 アステールプラザ



横山先生の演習・講話



指定校等の実践発表



柴原教科調査官の講演

平成17年8月10日 広島中・高等学校



ポスターセッション



保護者部会



推進者等による模擬授業

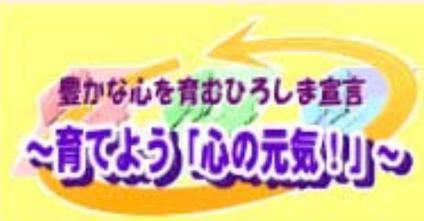
豊かな心 を育てる

道徳コーナー



広島県教育委員会では、平成14年11月に「豊かな心を育むひろしま宣言」を発信し、子どもたちの豊かな心、特に道徳性を育むために学校・家庭・地域が一体となり県民ぐるみで道徳教育を推進する気運の醸成をめざしています。

その中で、具体的な取組みのキーワードとして、「ときめこう、ふんばろう、つながろう」という3つをあげ、学校・家庭・地域の中でそれぞれときめき、ふんばる、つながるための活動や体験を通じて子どもたちの豊かな心を育てていくことが大切だと考えています。



道徳教育学習プログラム集

話を読む

本県では、平成14年度からスタートした道徳教育実践研究指定事業や文部科学省委嘱事業の指定校等で熱心に取り組まれた優れた実践を「心の元気！1000人フォーラム」等を通じて広く普及に努めてきました。現在では、各市町で開催されている道徳教育推進協議会等でも優れた実践が発信されています。このコーナーは、こうした優れた取組みを道徳教育学習プログラムとして県内に広く普及することを目的としたものです。また、今後、各地域で頑張っておられる先生方から寄せられる、優れたオリジナルの実践を発信していきます。

平成16年5月8日 産経新聞掲載

道徳教育 効果あり

暴力行為やいじめ減少 基礎学力も向上

道徳の授業充実が、暴力行為など生徒指導上の課題の解決に効果あり。広島県教委が県内の公立小・中学校教諭に行ったアンケートで、こんな結果が浮かび上がった。効果は学力向上にも波及しており、広島県教委は本年度、県内全域で道徳授業の充実に本格的に取り組む。

広島県教委がアンケート

広島県の公立学校ではかつて、「道徳」の授業が「人権」に呼びかえられて実施されるなど、学習指導要領の趣旨から外れた授業が行われていた。平成十年に当時の文部省から三年間におよぶ異例の是正指導を受けた際にも、道徳の授業の適正な実施が、指導十三項目に盛り込まれた。アンケートは、十五年度に県教委が道徳教育実践研究校に指定した小学校十六校、中学校十四校の教諭計約五百四十人に、年度当初の昨年四月と年度末の今年三月に実施。

「道徳教育が生徒指導の課題解決に効果があると思うか」と尋ねた。県内全公立学校の小学五年、中学二年を対象に六月に実施している「基礎・基本定着状況調査」（基礎学力テスト）の十五年度の成績で、指定中学七校平均で国語、数学、英語の平均通過（正答）率が前年度比で合計24.5%上昇（県平均12.9%）上昇、指定小学校八校では国語、算数の合計で4.5%上昇（同0.7%低下）していた。

十五年度に初めて指定を受けた十五校では、実践研究前の四月に「効果がある」とした教諭が62%だったが、三月には79%に増加。実際に、暴力行為の発件数が八割減少していた。

また十四年度から継続して実践研究に取り組んだ十五校の教師らは十五年度当初も年度末も81%が「効果がある」と回答した。

後者の十五校では、暴力行

た。

約500校のネットワーク

ネットワークの確立



平成15年度

文科省委嘱 2校

新規校 15校

周辺校 87校

拠点校 15校

平成14年度

文科省委嘱 2校

指定校 15校
(小学校 8校)
(中学校 7校)

平成16年度

文科省委嘱 9校

新規校 15校

周辺校 75校

拠点校 15校

実践定着校
149校

平成17年度

文科省委嘱 13校

新規校 15校

周辺校 75校

拠点校 15校

実践定着校
381校

道徳を教えることは 生き方を語ることです
自分を見つめ「心の元気！」を育てる力となります
道徳を教えることに ためらいはいりません
私たち大人の大切な仕事です

さあ はじめましょう
学校・家庭・地域で力を合わせ
子どもたちの「心の元気！」を育てることを

心の元気

